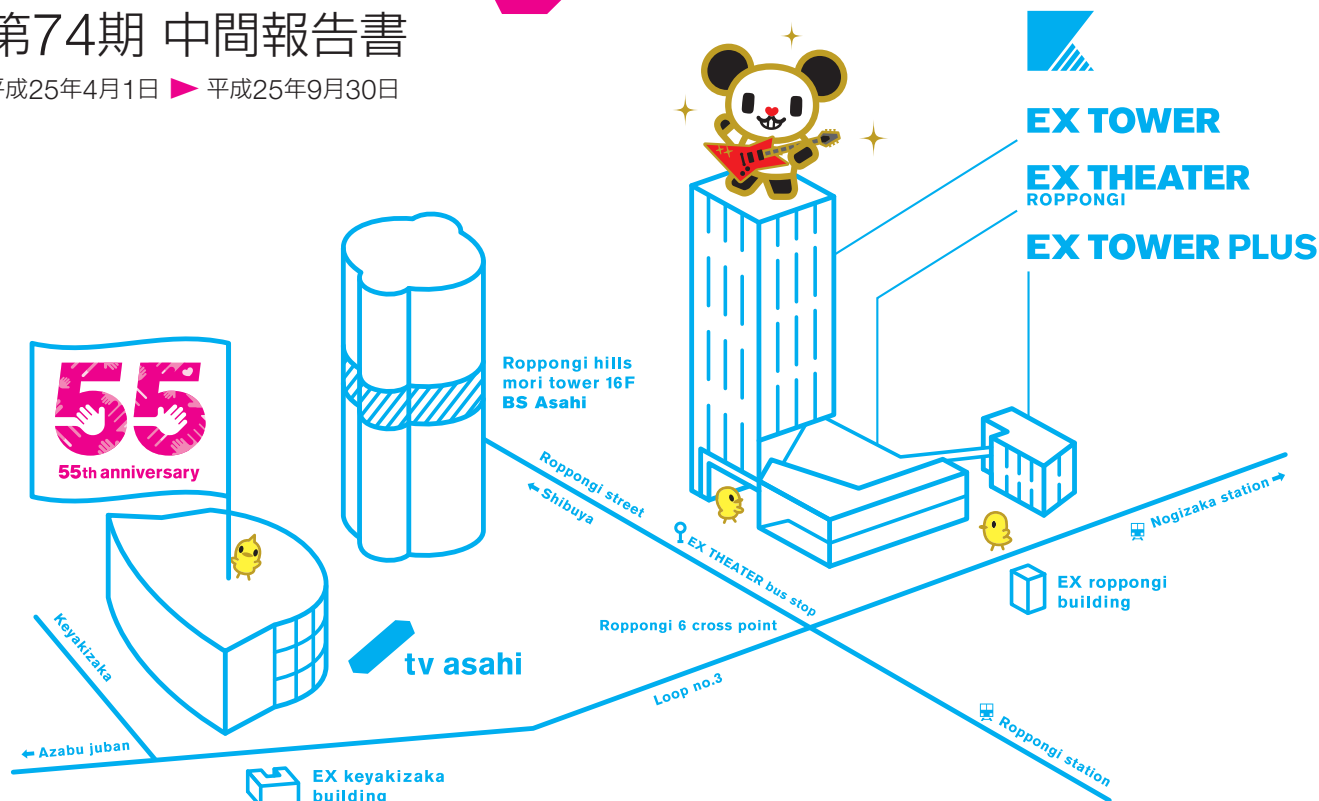


tv asahi

第74期 中間報告書

平成25年4月1日 ▶ 平成25年9月30日



「ゴーちゃん。スクエア」完成！

本社近隣の西麻布地区に新たな情報発信基地「ゴーちゃん。スクエア」が完成しました。「ゴーちゃん。スクエア」は、「EX THEATER ROPPONGI」と地上17階建てのオフィスビル「EX TOWER」などから構成されます。「EX THEATER ROPPONGI」は、ポップスやロックを中心とした音楽ライブから、演劇、ミュージカルまで幅広く対応できる多目的なホールで、来年3月まではオープニング期間と位置づけ、様々なイベントを展開しています。詳しくはEX THEATER ROPPONGI公式サイト(<http://www.ex-theater.com/>)をご覧ください。

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。ここに第74期の中間報告書をお届け申し上げます。

第74期は、3カ年の経営計画「デジタル5ビジョン」の最終年度にあたる大事な年です。中核事業であるテレビ放送事業の競争力を業界トップクラスに押し上げるため、視聴率の向上と広告収入のシェア拡大を図ると共に、広告外収益の拡大に努めております。これにより「日本でトップグループのコンテンツ総合企業」になるための基盤を今期中に完成させなければなりません。

当中間期におきまして、当社は前年同期に引き続きプライムタイムの平均視聴率で1位を獲得しました。全日帯、ゴールデンタイムでも1位と僅差の2位でした。この高視聴率を背景に、広告収入も大幅な増収となりました。特にスポット収入は、東京キー局内でのシェアが半期実績で過去最高となりました。中核事業の収益基盤は着実に強まっております。広告外収益におきましても、インターネット事業やショッピング事業が増収を達成しております。また、インフラ面での基盤整備も進展しました。新たな情報発信基地「ゴーちゃん。スクエア」が本社近隣に完成し、グループ会社が一体となってコンテンツ作りや業務に邁進できる環境が整いました。「EX THEATER ROPPONGI」は新たなコンテンツを発信し、私たちのビジネスの裾野を広げる基地として活用してまいります。

このように「日本でトップグループのコンテンツ総合企業」になるための基盤整備は順調に進んでおりますが、その集大成として、当社は来年4月に認定放送持株会社体制

に移行する準備を進めております。これに関連いたしまして、12月17日に臨時株主総会を開催いたします。詳細はすでに別送させていただきました招集ご通知をご覧ください。移行することにより、当社は地上波放送、BS放送、CS放送の3波を一体的に運用する体制を整え、コンテンツが生み出す価値を最大化させてまいります。また、持株会社体制にすることで、コンテンツを核とした新たなビジネス領域の開拓に向けて、機動的に対応できるようになると考えております。将来のさらなる飛躍に向けたこの提案に、皆様のご理解をいただきたく存じます。

今後も株主価値の一層の向上に向けて、全社一丸となって邁進していく所存です。株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

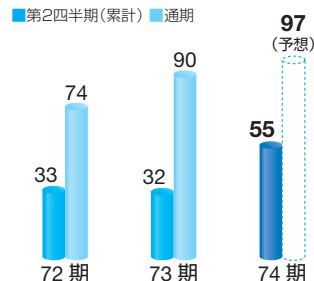
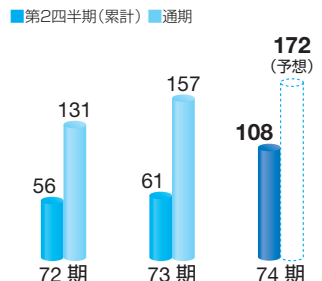
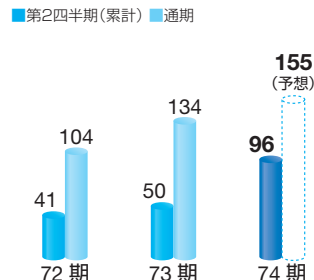
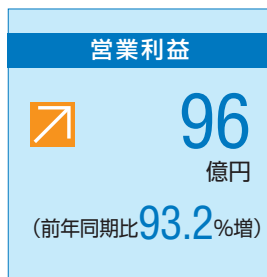
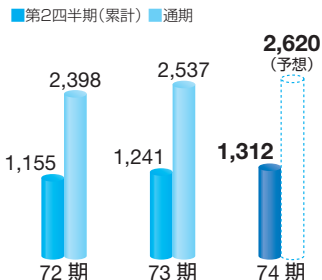


代表取締役社長

早河 洋

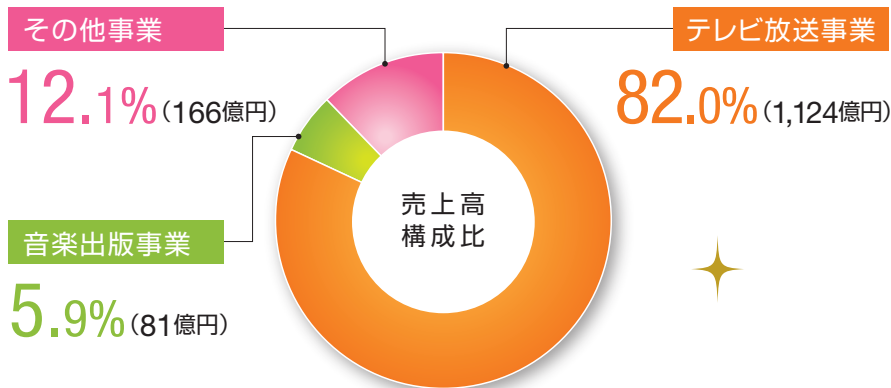
主要連結経営指標の推移

(単位：億円)



(注) 予想数値は10月31日決算発表時で入手可能な情報に基づくものであり、事業環境の変動等により、予想と異なることがあります。

事業別売上高構成比

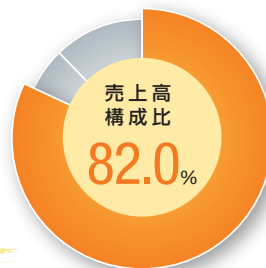


(注) 事業別売上高・構成比はセグメント間調整前のものです。



》テレビ放送事業

昨年度に引き続き、**2年連続**
上期プライムトップを獲得!



「DOCTORS2 最強の名医」

4月クール(4～6月)のクール平均視聴率は、1月クール(1～3月)に引き続き四冠を獲得しました。クール平均視聴率が、2クール連続で四冠となるのは開局以来初、今年度も最高のスタートを切ることができました。続く7月クール(7～9月)も健闘し、上期は半期の平均視聴率で、昨年に引き続きプライムとプライム2でトップを獲得しました。

「DOCTORS2 最強の名医」などのドラマや、「世界フィギュアスケート国別対抗戦2013」、日本代表のW杯進出をかけた「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選」などの視聴率が好調だったことが主な要因です。

なかでも「DOCTORS2 最強の名医」は平均視聴率18.3%を獲得。7月クールに放送された民放連続テレビドラマの中で2位という高視聴率で、上期の平均視聴率プライムトップに貢献しました。

このような好調な視聴率を背景に、広告収入は前年同期に比べて大幅な増収となりました。

このような好調な視聴率を背景に、広告収入は前年同期に比べて大幅な増収となりました。

タイム収入は、「関ジャニの仕分け∞」「ロンドンハーツ」など視聴率が好調なレギュラー番組や、「世界水泳バルセロナ2013」などの貢献があったものの、前年同期にあった「ロンドンオリンピック2012」などの反動減により減収と

2013年度 上期視聴率

	視聴率	順位
全日 (午前6時～翌日午前0時)	7.6%	2位
ゴールデン (午後7時～午後10時)	11.4%	2位
プライム (午後7時～午後11時)	11.7%	1位
プライム2 (午後11時～翌日午前1時)	8.0%	1位

※ 視聴率データはビデオリサーチ調べ

なりました。

一方スポット収入は、好調な視聴率を背景に大幅な増収となりました。業種別では、「サービス・娯楽」「金融・保険」「住宅・建材」「輸送機器」などが前年同期を上回る伸びとなりました。



「世界水泳バルセロナ2013」



「ロンドンハーツ」
火曜よる9:00放送

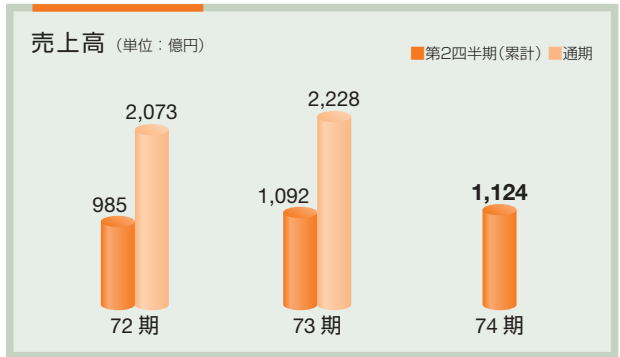
売上高 1,124 億円 (前年同期比+2.9%)

営業利益 78 億円 (前年同期比+108.1%)

売上高の内訳

(単位：億円)

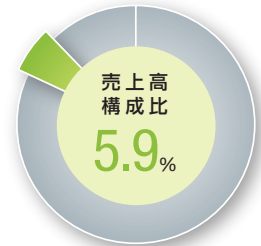
	売上高		前年同期比	
タイム収入	432	△ 19	△ 4.3%	
スポット収入	492	+ 45	+ 10.2%	
番組販売収入	65	+ 1	+ 1.8%	
その他収入	134	+ 4	+ 3.7%	



>> 音楽出版事業

“ケツメイシ” “湘南乃風”

“ソナーポケット”が全国ツアーを展開



「ケツメイシ」全国ツアー



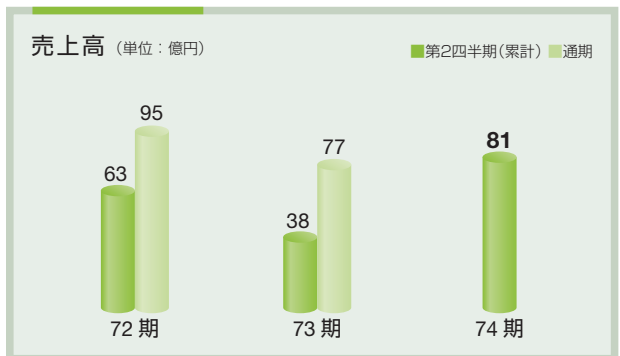
「湘南乃風」全国ツアー

株式会社テレビ朝日ミュージック所属の3大アーティスト「ケツメイシ」「湘南乃風」「ソナーポケット」が、それぞれ全国各地でコンサートツアーを展開したことや、各コンサートツアー会場でのグッズ販売なども好調に推移し、大幅な増収となりました。

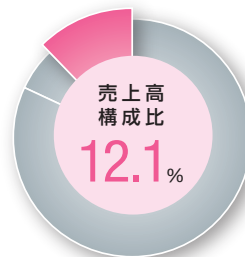
また、11月には「ソナーポケット」の新たなライブも行っております。

売上高 81 億円 (前年同期比+112.1%)

営業利益 11 億円 (前年同期比+91.6%)



>> その他事業

ショッピング事業や動画配信により
インターネット事業が好調！

- ショッピング事業では、「健康用品」や「キッチングッズ」などの販売が大変好調に推移しました。
- CS事業では、4月に当社が運営する2チャンネルのブランドイメージの統一を図り、「テレ朝チャンネル1・2」として新たにスタートいたしました。ブランドイメージの統一や、地上波との連携強化などにより加入者数は着実に増加しました。



プーシキン美術館展

- イベント事業では、恒例の「テレ朝ドリームフェスティバル」だけでなく、「プーシキン美術館展」や「METROCK2013」などが大盛況でした。
- インターネット事業では、「テレ朝動画」など動画配信関連の事業が好調に推移しました。
- 出資映画事業では、「映画ドラえもん のび太のひみつ道具博物館(ミュージアム)」(3月公開)や「映画クレヨンしんちゃん バカうまっ! B級グルメサバイバル!!」(4月公開)などがスマッシュヒットとなりました。



売上高

166 億円 (前年同期比△1.6%)



営業利益

6 億円 (前年同期比△2.1%)

売上高 (単位: 億円)

■第2四半期(累計) ■通期



開局 55 周年 記念コンテンツのご紹介

「ミュージックステーション
スーパーライブ2013」

日時 12月27日(金)放送



年末恒例のミュージックステーションスーパーライブ！J-POPシーンをけん引する豪華アーティストが一同に集結するスペシャルライブにぜひご期待ください！

「相棒Season12 元日SP」

日時 1月1日(水)放送

相棒¹²

2014年の相棒元日SPは特命係の二人が事件の全貌が見えないながらも、爆弾魔「ボマー」を追う！脚本・演出は元日SP3年連続でタッグを組む、太田愛&和泉聖治監督。一大スペクタクルで展開する極上サスペンスをお見逃しなく！



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 平成25年9月30日現在	前第2四半期末 平成24年9月30日現在	前期末 平成25年3月31日現在
資産の部			
流動資産	146,689	137,027	144,533
固定資産	189,830	178,347	188,616
有形固定資産	84,931	82,296	85,061
無形固定資産	5,871	6,052	5,826
投資その他の資産	99,027	89,998	97,728
資産合計	336,519	315,375	333,150
負債の部			
流動負債	53,327	49,744	55,572
固定負債	16,221	15,073	15,608
負債合計	69,548	64,818	71,180
純資産の部			
株主資本	254,474	246,082	250,893
その他の包括利益累計額	7,856	△ 250	6,598
少数株主持分	4,640	4,725	4,478
純資産合計	266,971	250,556	261,969
負債純資産合計	336,519	315,375	333,150

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 自平成25年4月 1日 至平成25年9月30日	前第2四半期(累計) 自平成24年4月 1日 至平成24年9月30日	前期 自平成24年4月 1日 至平成25年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,621	11,198	19,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,288	△ 6,782	△ 11,314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,124	△ 1,107	△ 2,211
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	6	36
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△ 5,736	3,314	6,050
現金及び現金同等物の期首残高	54,532	48,482	48,482
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	48,796	51,796	54,532

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 自平成25年4月 1日 至平成25年9月30日	前第2四半期(累計) 自平成24年4月 1日 至平成24年9月30日	前期 自平成24年4月 1日 至平成25年3月31日
売上高	131,279	124,136	253,774
売上原価	91,711	90,910	182,200
売上総利益	39,567	33,226	71,574
販売費及び一般管理費	29,904	28,224	58,158
営業利益	9,663	5,001	13,415
営業外収益	1,250	1,204	2,437
営業外費用	63	91	145
経常利益	10,850	6,114	15,708
特別損失	1,179	314	1,643
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,671	5,799	14,065
法人税等	3,897	2,414	4,720
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	5,773	3,384	9,345
少数株主利益	180	176	314
四半期(当期)純利益	5,593	3,208	9,030

ホームページのご案内

<http://company.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>



当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、株主・投資家の皆様のためのさらに詳しい情報をご覧ください。

テレビ朝日 IR

検索



会社の概要

商 号 株式会社 テレビ朝日 (TV Asahi Corporation)
 設 立 昭和32年11月1日
 放 送 開 始 昭和34年 2 月1日
 資 本 金 366億4,280万円
 本 店 所 在 地 〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
 従 業 員 数 1,232名
 当社の事業所等 本社(東京都) アーク放送センター(東京都)
 送信所・中継局(東京都ほか): BS (コロンブス) (東京都)
 EXけやき坂ビル (東京都)

役員

代表取締役社長	早河 洋	取 締 役	川口 忠久
専 務 取 締 役	福田 俊男	取 締 役	土屋 英樹
専 務 取 締 役	北澤 晴樹	取 締 役	荒木 高伸
常 務 取 締 役	藤ノ木正哉	取 締 役	岡田 剛
常 務 取 締 役	粕谷 卓志	取 締 役	北島 義俊
取 締 役	亀山 慶二	取 締 役	木村 伊量
取 締 役	角南 源五	取 締 役	武内 健二
取 締 役	平城 隆司	取 締 役	脇阪 聡史
常 勤 監 査 役	荻内 宜尚	監 査 役	奥村萬壽雄
常 勤 監 査 役	森岡 信夫	監 査 役	深山 雅也
監 査 役	荻谷 忠男		

(注) 1. 取締役荒木高伸、岡田 剛、北島義俊、木村伊量、武内健二および脇阪聡史の各氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役荻谷忠男、奥村萬壽雄および深山雅也の各氏は、社外監査役であります。

株主様向け「テレビショッピング販売商品」 特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する(株)ロッピングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。

同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「ご注文専用フリーコール」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。
 ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記お問合せ専用フリーダイヤルにお気軽に電話ください。

お問合せ先

株式会社テレビ朝日 株主様へ優待

お問合せ専用フリーダイヤル **0120-532-510** 10時～18時
 ※日曜・祝日/12/29～1/3は除く

株式状況

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
300,000,000株	100,600,000株	28,252名

大株主（上位10名）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
株式会社朝日新聞社	24,864,900	24.72
東映株式会社	16,184,200	16.09
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	5.00
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,030,000	4.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,519,800	3.50
九州朝日放送株式会社	3,214,700	3.20
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,253,800	2.24
株式会社リクルートホールディングス	2,100,000	2.09
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,012,000	2.00
CGML-IPB CUSTOMER COLLATERAL ACCOUNT	1,663,900	1.65

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://company.tv-asahi.co.jp/ ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。